平成15年10月17日 放射線取扱主任者 柴田 徳思

放射線発生装置の使用について

下記の放射線発生装置の変更使用が平成15年7月22日付けで承認されました。同装置について、管理区域の区画、最大出力および放射線モニターによるインターロックシステム等の放射線安全設備を確認し、10月15日から変更使用を認めましたのでお知らせ致します。

1.機器名 ATF 入射用電子線形加速器及び ATF ダンピングリング

2. 使用場所 アセンブリーホール

3. 当該主幹等 榎本 収志 4. 発生装置管理責任者 浦川 順治 5. 放射線担当者 浦川 順治 6. 放射線管理区域責任者 波戸 芳仁 7. 放射線業務担当者 豊田 晃弘

8.性能等 線形加速器: 2.3 GeV, 2.464 GeV・μA

ダンピングリング入射: 2.3 GeV, 0.04928 GeV・μA ダンピングリング蓄積: 2.3 GeV, 323.4 GeV・mA

配布先

機構長 (素核研)所長、副所長 (物構研)所長、副所長 (加速器)施設長、総主幹、各主幹 (共通)施設長、各センター長 当該発生装置管理責任者、同作業責任者 各区域放射線担当者、各研究施設事務室、管理室員、安全係